

# ふれんど通信

第30号

発行 平成30年2月15日 児童養護施設ふれんど  
〒348-0047 羽生市大字下新郷 666 Tel.048-560-5866

## やりがい生まれる瞬間

施設長 川田 光好

日ごろお世話いただいております皆様へ、ご挨拶を申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

心に残った出来事がありましたので、紹介いたします。

長年一緒に暮らした A 君が、めでたく家庭引き取りになり退所しました。施設にいる時は、とてもわがままで、すべてに自己中心な振る舞いをしていました。

気に入らないと仲間や物に当たり、挙句に職員に「ばばあうざい。消えろ。」などの暴言を吐いたりを繰り返しました。職員は手慣れたもので、これもこの子の特色なんですよ、という受け止めをしてくれていました。そんな彼が家に帰り、兄弟とうまくやっているようです。しかし彼なりに両親や兄弟には気を使っていることが、手紙やメールで伝わってきました。彼なりに大変な思いをしているようです。

ある日、メールに「僕がお世話になっていた時には、わがまま放題で、職員さんのいうこともろくに聞かず、自分勝手をしていてすみませんでした。今になって改めてわかりました。ほんとうにありがとうございました。」

彼は施設での生活を懐かしく思い、生活を反省し、職員に感謝の言葉を送ってきました。職員曰く「大変手のかかったあの子から、感謝の言葉をもらうとは思わなかったです。うれしいです。この仕事をやっていて良かったとつくづく思います。」

以前の私ならば「当たり前じゃないの！世話をしたんだから当然でしょう。」と言い放っていたでしょう。でも違うんです。お礼なんて言うはずのない、言えないと思っていた子に言われた時の感激は、寄り添ったものでなくては、なかなか理解できないと思えます。

私たちの務めは、日々大変だけれども、些細な手ごたえを糧にしながら頑張っていく仕事なんだと思います。

## 卒園生・退園生特集

この3月にふれんどを卒園する子ども4名、K君（G棟）、T君、K君（F棟）、K君（しらかば）、に以下の5点についてインタビューをしました。

### ①職業選択について

K君（G棟）：接客業に以前から興味があり、家電量販店の販売員に就職します。＜人と接することを楽しむ＞という理由で就職を決めました。

T君：産業廃棄物のリサイクルを行う会社に就職します。初めは事務職を希望していましたが、高校で男子バレー部に所属していたため、体力面や、キャプテンと一緒にチームをまとめてきたことを会社に評価して頂き「現場の士気をあげてほしい。」と言われ、現場の仕事も行う予定です。

K君（F棟）：大学進学して勉強することに魅力を感じました。大学で経済学を学び、就職につなげていきたいです。

K君（しらかば）：職場に仲の良い先輩がいたためです。大学への進学は考えていませんでした。

### ②卒園するにあたって不安な事

K君（G棟）：不安に思うことはありません。ふれんどを卒業後は兄と暮らします。もし一人暮らしをする時は生活が困らない時だと思います。

T君：自立のための貯金が目標金額に達成していないため経済的な不安があります。

K君（F棟）：一人暮らしをするので、空き巣などに入られないかなどの心配です。生活スキルのことはなんとかしていきたいです。

K君（しらかば）：お金の事が心配です。

### ③卒園後楽しみな事

K君（G棟）：会社で働くという事です。難しい事をする事に楽しみを感じる性分なので、会社での挑戦、評価、成功それぞれの過程を楽しみたいです。目標はお客様が気軽に話しかけてくれる販売員になることです。

T君：社会人になって自由な時間が増える事です。

K君（F棟）：自由な時間が増えることです。

K君（しらかば）：自由な生活です。全てが楽しみです。

### ④ふれんどでの思い出

K君（G棟）：全部です。イベントを終えるごとに、これが最後なんだなあ…悲しさを感じます。

T君：ふれんどにもう一度戻れたことと、行事が多かったこと。ここ数年は行事の出し物にも積極的に参加していました。

K君 (F棟) : 棟のみんなと楽しく過ごすことができたことが思い出です。みんなに感謝しています。

K君 (しらかば) : 毎日のご飯です。とても美味しかったです。

#### ⑤在園生へのメッセージ

K君 (G棟) : ふれんどではやりたいことをやってきて、反省していることもあったけど、後悔はしていない。良い悪いではなく、やりたいことをやること。職員は見捨てず見守ってくれるから。

T君 : ふれんどにいる時は人に当たっていたりもしたが、出ていくまでにサポートを職員にしてもらった。職員は見捨てないし、裏切らないから、みんなにも覚えていてほしい。

K君 (F棟) : みんないろいろな境遇があると思うけど頑張ってもらいたい。

K君 (しらかば) : 愚痴を言わず、職員への感謝を忘れずに。

4人のみなさんインタビューへのご協力ありがとうございました。きっとこれからそれぞれの道を歩き活躍されていくことと思います。4人のこれからの応援していきます。頑張ってください。



昨年度末にふれんどを退所し、新聞配達をしながら専門学校に通うAさんに近況を聞いてみました。

—今はどんな生活をしているのですか？

主な一日の流れは、ふれんど通信第27号で話した流れと変わりありません。夜中に起きる生活は最初はとても大変だったけど、少しずつ慣れました。学校では、ダンスや殺陣・エチュード等を学んでいます。

—ふれんどを出て、感じたことはありますか？

色々なことを職員にやってもらっていたことに気付きました。家事全般や金銭管理はもちろん、いつでも話を聞いてくれる人がいるというのは大きかったんだなあ。自分は幸せだったんだと感じました。

あとは、自分で責任を持つことが増えました。全てが想像以上で、“出てみないと分からない”というのが素直な感想です。

—今の夢を教えてください。

今までは音楽やアニメ関係の仕事に就きたかったです。でも、最近は別にやりたいことが出来ました。それは、児童養護施設の職員になることです。自分も施設出身だからこそ、子どものことを分かってあげられるのではと思っています。金銭面・生活面で悩む部分はあるけれど、少しずつ夢に近づいていきたいです。

これからも、Aさんの進む道を応援しています！



今年の抱負

バイトと勉強をちゃんと  
両立させて成績で学年  
上位にはいるようにする。

N・M  
高一

今年の目標は  
・文武両道  
・中学校でがんばる  
ことです。

小六 S・S

高校合格に向  
けて勉強を  
頑張る

中二 E・k

今年の目標

☆今までどおり遅刻・欠席  
なく通学する!!

☆無事進級できるように  
頑張る!!

高一 H・M

ぼくの今年のほうは

無病息災です。

けんこうな体で一年をすごしたのも

今年から6年生になるのが

最後の小学校生活です。

元気よく楽しくすごしたいです。

小五R/A

学力向上を目指し、  
人間関係を  
より良くする。

中1 O.K.



成績の向上を向上と

自覚のある生活態度

物事の本質を見極める

考える力と知識を身に付ける

いかなる時でも心算を捨てる

前向きに生きてゆく一歩を

心がけよう M・M

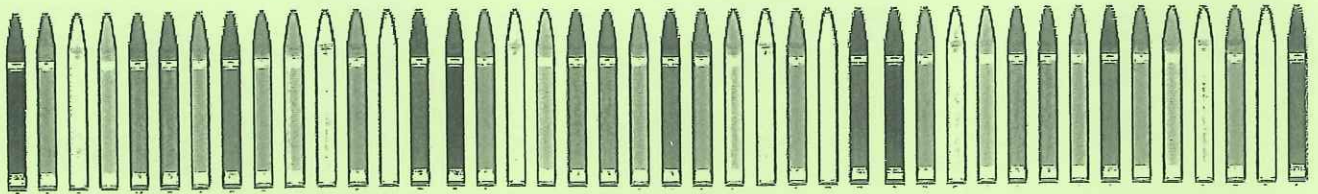
僕の今年の目標は就職  
です。

僕は高校卒業後は社会

人になるので、その準備

をしていきたいと思いま

す。高二 M・J



## 昼間保育

2018年、新しい年を迎え一か月が経ちます。

昨年も子どもたちにたくさんのご支援や貴重な体験の場をいただき、ありがとうございました。そこで、昨年（後期）の行事の中から子どもたちの様子を紹介させていただきます。

10月31日 ハロウィンパーティー

昼間初の試みでしたが、みんなで仮装して子どもたちの小悪魔的な姿が可愛く、とても好評でした。お茶会に移っても仮装の話や色々な話で盛り上がり、とても楽しかったです。

11月13日 芋ほり

毎年、お世話になっている後援会の方のお宅の畑で、いつも楽しみにしているお芋ほり。子どもたちは畑の土にまみれながら、お芋をどんどん掘り出していき、畑全部のお芋を採ってしまうのではないかとハラハラドキドキでした。

12月22日 くわの実クリスマス会

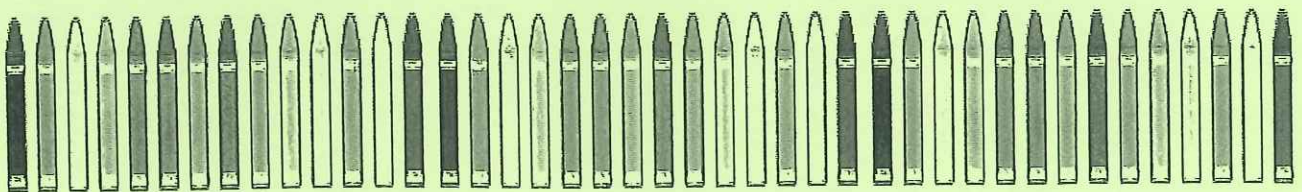
くわの実の忘年会に小さなサンタクロースたちが現れる。おじいちゃんやおばあちゃんの前で歌や踊りを披露させていただき、その後、子どもたち手造りの品物をプレゼントしました。

12月24日 クリスマス会

毎年楽しいクリスマス会。今年の見玉は、「あいうえおにぎり」でした。練習では、リズムが合わなかったり、おにぎりの中身がうまく言えなかったりの子どもたちでしたが、当日はバッチリ決めてくれました。さすが、本番に強い子どもたちでした。

子どもたちは、くわの実クリスマス会の時におじいちゃんやおばあちゃんに握手してもらった時の手の温もりを忘れないことでしょう。

今年も幸せいっぱい的一年になりますように、子どもたちといっぱい歌って踊って、元気に活動していきたいと思っています。



## 地域小規模施設「あすなろ」から

昨年の11月に新しく高校1年のMちゃんが入所しました。現在5名の子どもたちが生活をしています。この冬休みでは、高校生2名がくわの実とふれんどへボランティアに行きました。人の為に何かをやることの大切さや社会を知るよい体験が出来たと思います。また小学生3名は、ふれあい里親さんのお宅にお世話になり、楽しい体験をさせて頂きました。ありがとうございます。年末年始には退所児童2名が泊りに来て、近況を語ってくれました。仕事も順調のようです。

高2Mちゃん・・将来は普通に働いて生活が出来たらいいなあと言う  
学校では先生に反抗している様です。

高1Mちゃん・・入所して2ヶ月。将来は保育士になりたいと言う  
勉強とアルバイトを頑張りたいと言う。

小5Aちゃん・・将来は歌手になりたいと言う。  
歌やダンスを日課としミニバスも頑張っています

小2Tちゃん・・将来は歌手になりたいと言う。  
Aちゃんを慕い一緒にダンスに励んでいます。

小1Sちゃん・・将来はわかんないと笑顔で言う。  
姉のTちゃんとは、けんかするほど仲がいいといった感じです。

荻原



## ファミリーホーム「しらかば」から

しらかばでは、高校生2人は年末年始を祖父や姉の家に外泊に行き、家庭に帰れない子ども3名は職員の家に2泊3日で泊まりに行きました。職員の家で年越しうどん(みんなそばが苦手)を食べ、夜はお笑い組と紅白歌合戦組に分かれてTVを見て、12時にはみんなで近くのお寺の除夜の鐘を聞きいつもと違う子どもたちと静かで、心が落ち着く時間を過ごしました。

元旦は少し寝坊をしみんなでおぞうにとおせちを食べたり、凧揚げをしたり、お年玉でおもちゃを買ったりお寿司を食べに行ったりと忙しい時間を過ごしました。又一人ひとりに今年の抱負を言ってもらったところ小学6年のR君は文武両道。中2のT君は目指せ高校合格。高等部2年のJ君は就職先を決める。そして私は毎年同じ健康第一でした。

子どもたちの抱負にもあるように、2018年のしらかばは、就職が決まり10年間の施設の生活から社会に巣立って行くK君。大学を目出しているM君。就職とグループホームを決めなければならないJ君。高校受験が控えているT君。中学に入学するR君。新しく仲間になった小5のY君。子どもたちにとって節目の年になり、心が揺らぐ1年となりそうです。子どもたちとの生活の中で、私たち職員は、どれだけ子どもの心に寄り添って時間を共有していけるのかと不安でもあり楽しみでもあります。子どもたちが大きく羽ばたいていけるように支援します。

横室

日誌

※毎月、職員会議・自立支援検討会議を実施

※随時、職員研修を実施

27日：卒園・卒業を祝う会

小・中学校修了式

28日～学年末休業日

※中旬：高校卒業式

◆ 1月

1日：初詣

2日：年始行事・正月遊び

9日：小・中・高校始業式

16～17日：ひかり幼稚園雪山旅行

17～19日：南中1年スキー教室

18日：南中2年生東京散策

26日：東中定期テスト

新二小5、6年社会科見学

◆ 2月

2日：中学校入学説明会

3～4日：羽生市民スキー教室

4日：春山幼稚園1日体験入園

8日：小学校入学説明会

9日：つばみの会

行田特別支援学校高等部入学試験

10日：羽生市商工会青年部ボランティア

16日：行田特別支援高等部入学試験合格発表

19～20日：県公立高校出願

23日：小学校学年末PTA

25日：新郷公民館まつり

27日：東中学校学年末保護者会

◆ 3月

1～2日：県公立高校入試

2日：幼児日帰り旅行

9日：高校合格発表

10日：埼玉純真短期大学卒業式

12日：新郷第二小との連絡会

15日：中学校卒業式

19日：南中学年末PTA

春山幼稚園卒園式

23日：小学校卒業式

25日：ひかり幼稚園卒園式

いつも温かいご支援ありがとうございます

～寄贈品～

セカンドハーベストジャパン・株式会社木村周作商店・株式会社クリバ・株式会社ケンゾー・フードバンク北関東・岡戸富美子・田尾和子・グリーンショップしみず・石井敏夫・株式会社かねか苑葬祭・島田精肉店・株式会社チュチュアンナ・有限会社うおきん・シャンメリー協同組合・株式会社和田百貨店・松本牛乳・飯島桂子・斉藤ひろ子・門司一徹・小林静子・岩浅尚子・久保田春子・小茂鳥鈴子・河田美登里・駒一史・埼玉純真短期大学・久保接骨院・浅野純子・日本鏡餅組合・社会福祉協議会・楽天株式会社・斎藤悦也・斎藤君恵・おとぎ町いたずらさんた・毎日新聞東京社会事業団・ほっともっと・ヤクルトグループ・石原ミサヲ・角田巳津子・木村茂子・漆山充恵・尾城孝子・小林奈穂子・野本典子・萩本信子（敬称略・順不同）

<編集後記>

30号を発行するにあたり、今年度退園する子どもたちから未来への希望や不安を聞くことができました。これからも引き続き子どもたちを見守っていきたいと思います。

来年度もよろしくお願ひします。

担当：嶋村・畑